

愛知県立高浜高等学校で防災講座を行いました

新年、最初の防災講座です。令和8年1月8日（木）、愛知県立高浜高等学校で1年生約160名に防災講座を行いました。10月30日（木）の3年生に続いて今年度2回目の実施となります。学校の近くには稗田（ひえだ）川が流れています。

高浜高校は防災教育について積極的に取り組んでいるとのことで、生徒たちは、防災講演会や高校生防災セミナーなどに参加しているそうです。

講座では、高浜市でも被害のあった昭和28年9月洪水や伊勢湾台風、高浜高校や周辺が浸水した東海豪雨など過去の被害について学習し、今年から運用が開始される「新たな防災気象情報」についても確認しました。また、VRや映像での浸水疑似体験や伊勢湾台風A I 語り部「伊勢湾太郎さん」との対話体験なども行いました。

代表の生徒からは、「自分が今後、災害を経験した時にどのような行動をすれば良いのか学ぶことが出来ました。」との感想がありました。

今回の講座が、生徒たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。なお、講座の様子は、ケーブルテレビK A T C Hに取材頂きました。

